

白石踊後継者育成事業 白石踊会笠岡支部 今月の活動（令和5年4月～5月）

令和5年4月～5月の白石踊に関わる高校生の活動について報告します。

1. 韓国 慶尚南道 固城郡の方々への白石踊披露の見学

笠岡市・固城郡姉妹都市協定締結のため、韓国 慶尚南道 固城郡（けいしょうなんどう こそんぐん）からお客様が笠岡市に來られました。その方々に白石踊を披露すると聞いて、私はお出迎えと白石踊を拝見するために白石島まで行きました。（2023年4月24日）

笠岡本土から乗る船の景色や、白石島の風景にとっても癒されました。

白石踊の口説きと呼ばれる唄や踊りを、海を背景に観ると、躍動感溢れる楽しい気分になりました。親しみやすい踊り方に一層の興味が湧きました。

韓国の訪問団の方々も喜ばれてよかったと思います。

（文章：三宅美咲）



2. 高校の探究授業で白石踊に取り組む

倉敷翠松高等学校では、昨年度、白石踊の継承など白石島への貢献をしようと活動が始まりました。今年度は2年生11人が参加しています。私たちは白石踊の基本のブラブラ踊を練習しました。最初は難しく全然踊れませんでした、練習を重ねるごとに上達し、踊ることができました。これからも白石踊を継承できるように練習を頑張っていきたいです。

（文章：原田優雅）



3. 笠岡中央公民館の定期練習会に参加

倉敷翠松高等学校の探究活動で白石踊の継承活動に取り組んでいる生徒が、笠岡中央公民館で行われている白石踊の定期練習会に参加しました。(2023. 5. 20)

この定期練習会には、いつも参加している方もいれば、今日が初めてという方もおられました。老若男女問わず和気あいあいとした雰囲気の中で練習に取り組みました。初めて参加する私達にも優しく、分かりやすいご指導をいただき、すぐに踊りを覚えることができました。

まだまだ思うようには踊ることができてはいませんが、踊りの意味を考えながら心を込めて踊れるように練習に取り組んでいきたいです。(文章：笠原 淳)



4. 高校での白石踊講習会

今回、探究活動で白石踊会の笠岡支部の方々に倉敷翠松高校へ来ていただき踊りを教えていただきました。ブラブラ踊から始まり、その後、個々の踊りの練習をしました。ブラブラ踊は以前から少しずつ練習をしていたので、みんなよく踊れていたと思います。個々の踊りで、現在私は傘踊を練習しています。その他にも、男踊、扇踊に分かれて練習しました。どの踊りも複雑な動きがあり、難しい部分もありましたが、白石踊会の方々がわかりやすく指導してくださったおかげで、みんなが練習を始めたときとくらべて、かなり踊れるようになりました。しかし、まだまだ疎かな部分もあるので今回の練習を生かしてしっかり踊れるようにこれからも取り組んでいきたいです。(文章：土居 響)



以上